

やさしさに包まれたなら

荒井 由実

小さい頃は 神様がいて  
 不思議に 夢をかなえてくれた  
 やさしい気持ちで 目覚めた朝は  
 大人になっても 奇跡は起こるよ

カーテンを開いて 静かな木洩れ陽の  
 やさしさに包まれたなら きっと  
 目にうつる全てのことは メッセージ

小さな頃は 神様がいて  
 毎日愛を 届けてくれた  
 心の奥に しまい忘れた  
 大切な箱 ひらくときは今

雨上がりの庭で くちなしの香りの  
 やさしさに包まれたなら きっと  
 目にうつる全てのことはメッセージ

カーテンを開いて 静かな木洩れ陽の  
 やさしさに包まれたなら きっと  
 目にうつる全てのものは メッセージ

授業日数あと 16

**私学の合格通知が、家にドンドン届いていると思いますが  
 一般入学者選抜の志願校を決めるにあたって  
 今日から16・17・18日は一般選抜個人進路懇談会<後半>**

**ポイントその(2)**

◆担任の先生のアドバイスは、過去のデータと見比べての判定であり、学校は、データの五分五分の志望校を指導することはできません。やはりデータから見て、合格した時には、合格集団のまん中ぐらいにはいるだろうと予測されるラインで指導します。

(だから、よく中学校のアドバイスは厳しいと言われる)

合格さえすればよいという指導はできませんからね。でも「受検させない」と言っているのではないのです。

**ポイントその(3)**

◆受検学力に関係なく「受検したい高校」「憧れの高校」がそれぞれにあると思う。その時は、特に以下の点を考慮してください。

- 1) 私学の併願校があるか、ないか？(公立一本か?)
- 2) 一般選抜が不調のときには、私学に入学手続きが可能か?保護者と十分に話し合っておいてください。不調のときには、私学に(合格発表の日の午後4時ぐらいまでに)入学金数十万円を振り込まなくてはなりません。制服代や諸経費、授業料や積立金など含めると初年度は結構な額になりますからね。

**ポイントその(4)**

◆二次選抜は考えないこと！今年は普通科で定員割れをする高校はないと思います。あるとすれば専門学科でしょう。でも確実にあるかどうかはわかりません。定員割れがなければ募集はありません。  
 また、

**私学併願合格者は受験資格がありません。  
もし受検するならば、私学併願合格の資格を破棄しなければなりません。**

**ポイントその(5) まとめです**

- 1) 「公立全日制の課程という願いを最優先で考えて実現させたい!」「不調の可能性が少ない進路を考えたい!」と考えている生徒は、<自分の受検学力にあった高校を選ぼう!>むしろ僕は、この方が良いと考えています。前号にも書きましたが、進学先の高校で上位にいる方が就職でも進学でも何かと有利に働くと思うから・・・また、みんなが普通科だから普通科ではなくて、専門(職業)学科も選択肢に入れてみよう!
- 2) でも「受検学力に関係なく「受検したい・憧れの高校」に挑戦したい!」と思っている生徒は、次のことをもう一度、再度、確認してください。
  - ①もし不調に終わった場合、合格している私学・専修高等学校で頑張れる意思があるか!
  - ②保護者が私学に行ってもいいよと言ってくれているか!
  - ③ただ単に受験レベルが一つ上だからという理由なのか、それとも「その高校」でしかできない別の理由があるからなのか!

◆様々な角度から保護者や担任の先生と話し合って納得のいく答えを出してください。そして3月9日(水)受検当日まで最後の踏ん張りをしてください。

**最後に・・・**

これから先の人生の「ゆめ」、「やさしさ」、そして「目にうつる全てのもの」をメッセージに変えるのは君自身の努力でしかないのです。

殿馬場中学校卒業後も豊かなメッセージを感じようと願うならば、豊かな心=感性(生きて役立つ力)を育む努力を惜しまないことです。

特別なことをやる必要はありません。  
 その時々、自分に課せられた「やらなければいけないこと」をサボらずに、逃げずに一生懸命にやるだけです。  
 その積み重ねが豊かな感性を育て、  
今は見えていない「未来の自分」を作ってくれると思うから・・・

(実は、この事がけっこう簡単なようで難しい・・・けどね!)